

小田原保健医療学部 看護学科 履修系統図 (2021年度入学生から)

分野・領域	1年次		2年次		3年次		4年次			
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
	総合教育	教育学(養:必修) コミュニケーション概論 文学論 心理学 哲学 雑談と傾聴～話す力と聴く力～ 歴史学 死生学-死を通して生を考える	演劇論 人間学 倫理学 宗教学 日本近現代史 文化人類学	経済学基礎I(経済原論) 法と道徳・倫理 社会学 マスメディア論 国際医療福祉論 組織運営管理論 社会保障制度論 ボランティア論	経済学基礎II(日本経済論) 法と道徳・倫理 社会学 マスメディア論 国際医療福祉論 組織運営管理論 社会保障制度論 ボランティア論	英語A-3(講読中級1) 英語C-1(英会話初級)	英語A-4(講読中級2) 英語C-2(英会話中級)	英語A-1(講読基礎) 英語B-1(聴解・発話基礎) ドイツ語初級1(基礎) 中国語初級1(基礎) 資格英語1(Primary) 基礎英文法1(Primary)	英語A-2(講読応用) 英語B-2(聴解・発話応用) ドイツ語初級2(応用) 中国語初級2(応用) 資格英語2(Basic) 基礎英文法2(Basic)	健康科学理論(保:選択必修、養:必修) 健康科学実習(保:選択必修、養:必修)
社会系	法学(保:選択必修、養:必修)	医療関連法規	海外保健福祉事情							
自然情報系	情報処理I(総論) 物理学 化学 生物学 医学/医療史 人間工学	統計学 情報処理II(各論) 生命倫理								
総合系	大学教養入門	総合講義 医療福祉教養講義 メディカルマナー入門								
外国語系	英語A-1(講読基礎) 英語B-1(聴解・発話基礎) ドイツ語初級1(基礎) 中国語初級1(基礎) 資格英語1(Primary) 基礎英文法1(Primary)	英語A-2(講読応用) 英語B-2(聴解・発話応用) ドイツ語初級2(応用) 中国語初級2(応用) 資格英語2(Basic) 基礎英文法2(Basic)	英語A-3(講読中級1) 英語C-1(英会話初級)	英語A-4(講読中級2) 英語C-2(英会話中級)						
保健体育系	健康科学理論(保:選択必修、養:必修) 健康科学実習(保:選択必修、養:必修)									
専門基礎	公衆衛生学 保健医療福祉制度論 臨床心理学概論 ケースワーク論 社会福祉学 解剖学I(運動器系・内臓系・循環器系) 生理学I(植物性機能) 栄養学 微生物学	リハビリテーション概論 医療管理学 福祉支援工学概論 リスクマネジメント論 特別支援教育概論 解剖学II(内臓系・神経系) 生理学II(動物性機能、内分泌)	医療情報学概論 解剖学・生理学演習 疫学 病理学 薬理学 疾病・治療論I(呼吸、循環、腎泌尿器系) 疾病・治療論II(消化、代謝・内分泌系) 疾病・治療論III(免疫、脳神経、運動器、精神系)	関連職種連携論 ケアマネジメント論 生体情報処理概論 救急医学 保健統計学I(基礎) 看護英語I(基礎) 疾病・治療論IV(感覚器、口腔、皮膚系) 疾病・治療論V(リハビリテーション、小児)	関連職種連携ワーク 看護英語II(発展)	関連職種連携実習(若干名) ^{注1)}				
養護教諭コース 専門基礎科目	教職入門(養) 教育課程論(養) 発達心理学(養)	教育方法論(養) 看護概説(養) 特別活動及び総合的な学習の時間の基礎(養)	道徳教育の理論と実践(養) 教育相談の基礎と方法(養) 生徒指導論(養) 救急医学(養)			教職実践演習(養護教諭)(養)				
保健師コース 専門基礎科目					保健師コース 専門基礎科目	保健医療福祉行政論(保) 保健統計学II(発展)(保) 地域疾病論(保)				
専門分野	看護学原論 看護援助論I(共通基本技術)	看護援助論II(生活援助技術) フィジカルアセスメント	看護コミュニケーション論 看護過程展開論 看護過程演習 治療援助論	基礎看護学実習II(発展) リプロダクティブヘルス看護学概論 小児看護学概論 成人看護学概論 老年看護学概論 精神看護学概論 行政における看護活動 在宅看護学概論 家族看護論	基礎看護学実習II(発展) リプロダクティブヘルス看護学概論 小児看護学概論 成人看護学方法論I(急性期、周手術期看護) 老年看護学概論 精神看護学方法論 健康教育・保健指導論 在宅看護学概論 看護管理論 災害看護論	基礎看護学実習II(発展) リプロダクティブヘルス看護学方法論 リプロダクティブヘルス看護学演習 小児看護学方法論 小児看護学演習 成人看護学方法論II(慢性期看護) 成人看護学方法論III(がん看護、終末期看護) 老年看護学方法論 老年看護学演習 精神看護学演習 在宅看護学方法論 看護管理論 災害看護論	基礎看護学実習II(施設看護) 老年看護学実習I(病院看護) 老年看護学実習II(施設看護) 精神看護学実習 在宅看護学演習 在宅看護学実習 在宅看護学実習 国際看護論 バリアティブケア 看護マネジメント実習(選択必修) ^{注2)}	在宅看護学実習 在宅看護学実習 在宅看護学実習 国際看護論 バリアティブケア 看護マネジメント実習(選択必修) ^{注2)}	看護研究 看護研究 看護研究	
統合看護分野	在宅看護学 統合科目 看護研究	公衆衛生看護学概論	行政における看護活動 在宅看護学概論	健康教育・保健指導論 在宅看護学概論	在宅看護学方法論 看護管理論 災害看護論	在宅看護学方法論 看護管理論 災害看護論	在宅看護学演習 在宅看護学実習 在宅看護学実習 国際看護論 バリアティブケア 看護マネジメント実習(選択必修) ^{注2)}	在宅看護学実習 在宅看護学実習 在宅看護学実習 国際看護論 バリアティブケア 看護マネジメント実習(選択必修) ^{注2)}	看護研究 看護研究 看護研究	
養護教諭コース 専門科目							公衆衛生看護学実習II(健康支援)(保)			
保健師コース 公衆衛生看護学					保健師コース 公衆衛生看護学		公衆衛生看護学実習II(健康支援)(保)			
必修科目							保健師コースまたは養護教諭コースに必修科目			
選択科目										

カリキュラムポリシー (どのような学生を育てたいのか)

- CP1:看護専門職としての基盤となる社会的責務と倫理観を根幹とした幅広い教養、豊かな感性、人間理解、国際的感覚を養い、一人の人間として豊かな心を身につけるための科目を設定する。
- CP2:看護学の基礎となる学問を理解する専門職業人としての基盤力を養い、関連職種の機能を理解し、看護の対象となる人々の利益のために連携を図ることのできるコミュニケーション力を身につけるための科目を設定する。
- CP3:個人、家族、組織、地域社会における人々の健康課題を査定し、基本的な看護実践を行うための知識・技術・態度を身につけるための科目、および、看護を必要とする様々な事象について論理的かつ多面的に理解し、自らの考えを表現し、行動する資質と能力を身につけるための科目を設定する。
- CP4:未知の事象に対し、専門的知識や技術力を統合して創造的に課題解決に取り組むための基盤力と探究力を身につけるための科目、および、看護専門職者としての責務を果たすために、必要な自己研鑽を重ねることの意義を理解し、自己開発の方法を身につけるための科目を設定する。

ディプロマポリシー (4年間でどのような能力を身につけてほしいのか)

- DP1:看護専門職を目指す者として、社会的責務と倫理観を根幹とした幅広い教養、豊かな感性、人間理解、国際的感覚を養い、一人の人間として豊かな心を身につけている。
- DP2:看護学の基礎となる学問を理解する専門職業人としての基盤力を養い、関連職種の機能を理解し、看護の対象となる人々の利益のために連携を図ることのできるコミュニケーション力を身につけている。
- DP3:個人、家族、組織、地域社会における人々の健康課題を査定し、基本的な看護実践を行うための知識・技術・態度を身につけている。
- DP4:看護を必要とする様々な事象について論理的かつ多面的に理解し、自らの考えを表現し、行動する資質と能力を身につけている。
- DP5:未知の事象に対し、専門的知識や技術力を統合して創造的に課題解決に取り組むための専門職業人としての基盤力と探究力を身につけている。
- DP6:看護専門職を目指す者として、責務を果たすために、必要な自己研鑽を重ねることの意義を理解し、自己開発の方法を身につけている。

注1) 関連職種連携実習(選択科目)は人数に限りがあるため履修登録が多い場合は選考とする
 注2) 看護マネジメント実習と継続看護学実習は選択科目であるが、学科の履修指導に従うこと
 注3) 統合看護演習と統合技術演習は選択科目であるが、学科の履修指導に従うこと
 注4) バリアティブケア(選択科目)は3年前期に必修科目が多いので4年前期で履修のこと